

# 知るぽるとミュージアム

金融広報中央委員会 貯金箱の歴史 ③

## 【スクスク竹貯金箱】

1975～79年



(日本銀行金融研究所貨幣博物館 所蔵)

この「スクスク竹貯金箱」が親しまれた1975～79年の間に、新幹線は博多まで延伸し、成田国際空港が開業するなど、新しい交通のインフラが次々と整備されました。そして家庭やオフィスではワープロが登場したことをきっかけに、私たちの生活にコンピューターがかかわりはじめました。

私たちのくらしの中で新しい仕組みやサービスがさらに充実しようとしていたこのころ、スクスク竹貯金箱が登場しました。この貯金箱は積み重ねることができ、スクスクと伸びる竹をイメージして作られました。